

# 住んでいるところをきれいにしたい。 自然な気持ちを、形あるものに。 ボランティア・サポート・プログラム サインボードを設置しました ✨

ボランティア・サポート・プログラムとは。。。

道路を慈しみ、住んでいるところをきれいにしたいという自然な気持ちを、形あるものにして考え出されたのが、「ボランティア・サポート・プログラム」です。アメリカでの、ボランティアの人たちが我が子のように道路の面倒を見る「アダプト・ア・ハイウェイ・プログラム」からヒントを得ています。「みち」をきれいにしようという活動から始まって、地域コミュニティの活性化が期待できます。

## 新しいサインボードでみなさまの活動をサポート

小野建設株式会社、山本建設株式会社、中林建設株式会社さんが新たにボランティア・サポート団体として加わり、このたびサインボードを設置しました。加入いただいた団体には、サインボードを設置し皆様の活動をサポートします。



【小野建設株式会社】



【山本建設株式会社】



【中林建設株式会社】

## サインボードを設置した3団体にQ&A

### 【小野建設株式会社】

Q：ボランティア・サポート・プログラムに加入するきっかけは？

A：＊自分が働いている地域をきれいに保ちたい  
＊ゴミや廃棄物が自然環境に与える影響を減らしたい  
＊地域社会に貢献したい の3点から加入に至りました。

Q：実際に実施してみてどのようなことが大変ですか？

A：雑草が目立つ時期の作業は暑い季節に重なる為、熱中症等体調に気を付けるようにミーティング等で注意喚起するなど健康管理が大切だと感じました。

Q：検討している団体へのアドバイスは？

A：清掃活動は小さなことかもしれませんが、持続的に行っていくことで地域の美化、環境保護、景観保護につながり、気持ちよく過ごすことができます。

Q：最後に、今後の意気込みをお願いいたします。

A：地域のインフラを担う一員として、今後も環境美化に注力し、さまざまな形で地域の助けとなるような活動をしていきたいです。地道な作業かもしれませんが、それが積み重なってきれいな三島の街づくりにつながってほしいです。



## 【山本建設株式会社】

Q：ボランティア・サポート・プログラムに加入するきっかけは？

A：当社では10年ほど前から三島市との間で市道里親制度の協定を締結しており、一部の市道の整備・保全に努めて参りました。県道や国道でも何か出来る事がないかと模索していたところ、今回のボランティア・サポート・プログラムのお話をいただき加入させていただく事になりました。国道1号は静岡県を横断する大動脈道であり、通行する方々が少しでも気持ちよく通行していただける様、社員一丸となり活動していきたいと思っております。

Q：実際に実施してみてどのようなことが大変ですか？

A：活動は2回／年行っていますが、雑草の育つスピードが早く1回の活動で2 t ダンプ1台分くらいの雑草を除去しています。また、時間問わず交通量が多い為、交通事故だけは起こさぬ様に細心の注意を払っています。

Q：検討している団体へのアドバイスは？

A：この活動を通して、普段何気なく通行している道路に愛着がわきます。また、企業においては知名度アップやイメージアップが期待出来ます。無理のない範囲で出来るボランティアなので、是非参加してみたいはいかがでしょうか？

Q：最後に、今後の意気込みをお願い致します。

A：活動中に、歩行者の方から『お疲れ様です。きれいになりますね。』等と声を掛けていただく事があり、その言葉だけでモチベーションもあがります。活動している職員達も、きれいになった道路を見て達成感が得られています。今後も活動を継続し、きれいな道路・きれいな街を守っていけたら良いなと思います。



## 【中林建設株式会社】

Q：ボランティア・サポート・プログラムに加入するきっかけは？

A：当社は国道に面していることから、歩道を利用される皆様に安心・安全、且つ気持ちよく利用していただくことにより、地域社会への貢献、環境美化に対する意識の向上に繋がればと思い申し込みました。

Q：実際に実施してみてどのようなことが大変ですか？

A：特に大変なことはありません。強いて言うなら清掃活動に夢中になり、自転車や歩行者の接近に気づかない事です。そのため活動時には接近を知らせる監視人をおき安全を確保しながら活動しています。

Q：検討している団体へのアドバイスは？

A：活動により地域の皆様とあいさつを交わしたり「ありがとう」と声を掛けられると参加者たちの顔も自然と緩んだりしています。道路がきれいになるだけでなく心も和やかになりますので、ぜひ感じてください。

Q：最後に、今後の意気込みをお願いいたします。

A：現在は自社のみで清掃活動をしています。この取り組みを知って活動の輪が大きく広がり浸透すればと思います。また活動を通じいろいろな方々との交流が出来ればとも思います。よろしくお願いします。



## 始めよう、ボランティアサポート

事務局に問い合わせ＆申込書類等を入手する

Step1

申込書に必要な事項を記入し事務局へ提出する

Step2

事務局から「実施団体」の認定を受け協定を結ぶ

Step3

必要な道具を受け取り担当する区域で活動を開始する

Step4

